

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第82号

H28.12.22

学校を、私たちの手と心で磨く

～生徒総会で『掃除の取り組みをよくしよう』と話し合ったことを生かす～

12月2日(金)6時間目。今年度2回目の生徒総会が開かれました。後期生徒会が前芝中学校をよりよくするために、前芝中生が今、必要なこととして「物の使い方や掃除の取り組み」について提案しました。

はじめに生徒会副会長の 田中 さんより、事前アンケートの集計結果が示され、そこから掃除をしっかりとするための提案が2つなされました。

話し合いでは提案への反対の意見もありましたが、その意見は、生徒会役員の「より真剣にするために」という思いと共通しているものでした。

素晴らしいと思ったのは、

- ① 初めてその場で示された案に短時間でしっかり考え、自分の意見をまとめて発表した3年生の 山田 君、 田中 君、 田中 君、 田中 君
- ② 周りの人との話し合い後、積極的に手を挙げ発言した多くの1、2、3年生
- ③ はじめに自分の考えを持ち、皆の意見を聞いて自分と違った意見も納得したと発言した1年生の 田中 君
- ④ 終盤で問いかけの意見を述べ、もう一度全校生徒に考えてもらった生徒会長の福島君などです。生徒会執行部は、その日の授業後さっそく会を開き、翌週の月曜朝会では生徒総会の皆の声をまとめた提言を発表しました。そんな生徒会役員に、頼もしさを感じました。

生徒総会の本当の実りは、その後の掃除のようすです。確実に良い取り組みに変わってきており、「さすが、前芝学校のお手本」と、前芝中生のその姿を嬉しく思います。



【生徒総会で出た意見をもとに、執行部で話し合いました】～生徒会だよりより～

「みんなが静かにだまって真剣に掃除ができる環境をつくるために、音楽は流さず、開始時刻と終了時刻をはっきりさせるため、チャイムとは別の放送をします。普段から話さないことを心がけていきましょう。」

全校道徳 =いじめ防止=

12月7日(水) 第1限

【全校道徳】

- ① 校長先生の話
- ② DVD 視聴
『ちがうこと』を『ふつう』に」
- ③ 竹内先生の話
- ④ 感想文

12月4日からの人権週間では、今年度も全校生徒が「いじめ防止標語」をつくりました。また、前芝中の生徒たちは学年の隔たりなくかかわります。7日の道徳の時間に、よりよい関係づくりのために小規模校のよさを生かして、全校でいじめ防止について考えました。私からは、コモちゃんの話(「学級で跳んだ長縄の数が僕の縄跳びの最高記録」)を通して、周りの人のかかわりが一人の級友を救った話をしました。DVD視聴からは、顔にあざのある実在する方の生きざまを知ること「見た目で見じめるのは絶対にしてはいけない」と「辛いことをプラスに変えて強く生きる」ことを学びました。



全校道徳の感想 (一部抜粋)

【1年生の感想より】

- 私は自分が見た目で何かを言われたことはないけど、言ってしまったことがあるので、冗談でも、言われた人は傷ついたと思いました。見た目は性格と違って自分が嫌でも簡単に変わらないので、言うのは絶対にやめようと思いました。(女子)
- 映像の中の「生きていることがつらい」ということは、生きていることをやめたいということ」という言葉が胸に響きました。いじめることで自殺に追い込んでしまったら、その子の命は二度と帰ってこない、そして、いじめた側も一生この責任は付きまってくると思います。どんなささいなことでも、大きな問題に発展しないように、注意していきたいと思います。(女子)
- 僕が思ったことは、「人の気にしていることにはふれない」ということです。僕もたまに人の気にしていることを言ってしまいます。でも、自分は、そんなにたいしたことではないと思っていても、相手は本当に気にしてしまっているかもしれません。これからは、相手の人の気持ちを考えたり、もしそれが自分の立場だったら、というのを考えていきたいと思いました。(男子)

【2年生の感想より】

- 人を見ただ目で判断してはいけなかったと思いました。私もそういうことがあって嫌な思いをしたのに、仕返しをしてしまったことがありました。つらい気持ちが分かるのに、なんでああいうことをしてしまったんだろうと思い、あらためて考えさせられました。(女子)
- 全校道徳で、見た目や特徴で相手の嫌がることを言うことが、相手にとってすごく悲しい気持ちになることが分かりました。また、自分が言われたときに一人で抱え込まずに、先生や親に相談することが大切だということが分かりました。これからの生活の中で、周りの人が言っているときは注意したいです。(男子)
- 自分も体のことでバカにされることがありました。何回も言われると、うざくて相手の悪口や変なあだ名を言ってしまっていました。今日の道徳で、悪口を言って欲しくないし、言ってはいけないことが分かりました。自分か気づかずに言っている言葉は、相手にとっては永遠に残ってしまうので、もし言っている人がいたら注意をし、そういうのを無くしていきたいです。(女子)

【3年生の感想より】

- 見た目違うのは直したくても直せないものが多いので、見た目で冷やかしたりするのはいけないと思いました。見た目だけでなく、行動などでも気を付けていても失敗してしまう人もいますので冷やかしたりいじめたりするのは、何が原因でもしてはいけなかったと思いました。(男子)
- 今日のビデオを観て、普通じゃないこともそれを知れば普通になることが分かりました。僕も自分の嫌いなことを恥ずかしがらずに、隠さずに、周りの人を信じていきたいです。これからの人生で、多くの人と接して自分の思う「普通」の幅を広げていきたいと思いました。(男子)
- 私はこれまでに友達に対して、軽い気持ちで何となく言ってしまった一言で、相手を傷つけてしまったことがあります。その時の自分は相手がそんな小さなことで傷つかないだろうと考えていました。でも、実際に自分が相手から何かを言われたとき、自分にとってコンプレックスのことを少しでも悪く言われただけで、嫌な思いをしたことがあります。その時はじめて、友達の気持ちが分かりました。ちょっとしたことでも相手の気持ちを考えたいです。(女子)